

【お知らせ】

SpiderPlus & Co.

2023年9月15日
スパイダープラス株式会社
代表取締役社長 伊藤謙自
(東証グロース：4192)

チェンジグループと共同で、富山県の実証実験プロジェクトに採択

— 自治体の公共施設点検・保全業務を効率化 —

建設DXサービスを提供するスパイダープラス株式会社および株式会社チェンジホールディングス（以下「チェンジ」）の子会社である株式会社ガバメイツ（以下「ガバメイツ」）は、富山県が主催する実証事業「Digi-PoC TOYAMA（デジポックとやま）」の実証実験プロジェクトに採択されたことをお知らせいたします。

本プロジェクトでは、地方自治体業務の改善・効率化ノウハウを有するガバメイツと、スパイダープラスが開発するメンテナンスシステム「S+Maint」を組み合わせ、富山県が管理する公共施設における点検・保全業務の効率化に関する実証実験に取り組みます。



1. Digi-PoC TOYAMAとは

Digi-PoC TOYAMAは県民のウェルビーイング向上の実現を図るため、先進的なデジタル技術を活用して地域課題を解決する実証実験プロジェクトです。2023年度は県内外から37件の応募があり、審査を通じて、9件が採択されています。

Digi-PoC TOYAMA特設サイト：<https://digi-poc-toyama.jp/>

2. 実証実験プロジェクト概要、将来構想

本取り組みにおいて、当社はチェンジのグループ会社であるガバメイツと共同で、公共施設の点検・保全業務効率化に関する実証実験を実施いたします。

当社が開発するメンテナンスシステム「S+Maint」を活用することで、点検・保全業務とそのデータ（点検結果や不具合情報など）のデジタル化を自治体と連携して推進し、施設管理の最適化に向けて検証を行います。

また、ガバメイツが保有する業務の可視化・分析の知見も取り入れることで、本取り組みの成果及びその効果検証の精度を向上させる狙いです。

今後は、実証実験から得られるデータや効果をもとに、展開する地域・対象となる施設種別の拡張を図りつつ、市民サービスや暮らしの安全性向上をサポートするプラットフォームの構築を見据えてサービスの進化に努めてまいります。

本件は、2022年8月9日に発表したチェンジとの自治体DX推進に関する業務提携の一環として行なわれるものです。

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS81382/7020cdba/38b0/4067/9029/18f5e9573996/140120220809516109.pdf>

【本件に関するお問合せ】

スパイダープラス株式会社 経営企画室IR担当

メール問い合わせ先：ir@spiderplus.co.jp 電話問い合わせ先：03-6709-2834

以上